

## 講演会「中国の資料デジタル化プロジェクト—国際連携を進める CADAL—」 のお知らせ

国立国会図書館関西館は、CADAL プロジェクト管理センター副センター長・浙江大学図書館副館長の黄晨氏をお招きして、講演会を開催します。

CADAL (China Academic Digital Associative Library、大学数字図書館国際合作計画) は、浙江大学が中心となって中国の主要大学が連携し、中国関係の資料をデジタル化するプロジェクトです。2013 年現在、中国の 70 以上の大学のほか、インド、アメリカ、ヨーロッパの大学等の研究機関が参加し、清代以前の古典籍、中華民国期 (1912 年～1949 年) の図書・雑誌、欧文図書、博士論文、現代書など 260 万冊以上の資料がデジタル化されています。

本講演会では、黄晨氏に CADAL の取り組みの現状と将来戦略についてお話いただき、デジタル化された知的資源を共有するための、今後の日本における図書館連携のあり方を考えます。日本語への逐次通訳が付きます。ぜひご参加ください。

開催日時：平成 25 年 12 月 11 日 (水) 14 時～16 時

会 場：国立国会図書館関西館 第 1 研修室 (定員 70 名)

入 場： 無料

申込締切：平成 25 年 12 月 9 日 (月) 17 時

内容の詳細、申込方法は、次のページの案内をご覧ください。

U R L : <http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/cadal.html>

[国立国会図書館トップ](#)>[イベント・展示会情報](#)>[講演会「中国の資料デジタル化プロジェクト—国際連携を進める CADAL—」](#)

### ○お問い合わせ先

国立国会図書館 関西館 アジア情報課 (電話：0774-98-1378 FAX：0774-94-9115)

### ○撮影について

撮影のために来館される場合は、事前にご連絡いただきますようお願いいたします。